

日本ビジネス実務学会 第 41 回全国大会(オンライン)のご案内

(第1号通信)



大会統一テーマ 「ニューノーマル時代のビジネス実務」

昨年度大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大、政府による緊急事態宣言発令という異例の困難な状況の中で、オンライン開催されました。日本ビジネス実務学会第 41 回大会も、終息を期待しつつも、昨年度同様の開催とすることになりました。また、開催形式だけでなく、大会統一テーマにおける「ニューノーマル時代」という言葉も引き継ぎました。「ニューノーマル(New Normal)」を直訳すると、「新しい常態」という意味になります。ここ数年を、昨年度テーマ「ニューノーマル時代の新しい教育」という視点から振り返ってみると、教育の現場に新たな常識が定着してきたといえます。

かつて未来学者のアルビン・トフラーは、ベストセラー『第 3 の波(The Third Wave)』の「エレクトロニック住宅」(第 16 章)の中で、「家内労働」「通勤の代用としての通信」「家庭中心の社会」について論じています。「ひとつの職場に労働者を集めることが、社会に分業が成立するための必要条件」と信じていたカール・マルクスであれば眉をひそめるだろうと呟きながら、例えば、一か所に集中して働く仕事場から小住宅(高性能タイプライター、ファクシミリ、テレビ会議用設備などがある)へ移行することで、「家内労働」の可能性は急速に高まっていくと予想しています。本学会の前身「日本秘書学会」が設立された前年、1980 年の著書です。

また、日本の経営者やビジネス実務家に人気のあるピーター・ドラッカーは、現在から遡ること 80 年、1942 年の著書『産業人の未来(The Future of Industrial Man)』の中で、「われわれは、未来を語る前にいまの現実を知らなければならない。なぜならば常に現実からスタートすることが不可欠だからである」と述べています。

現在まで、本学会は、刻々と変化するビジネス現場の「過去・現在・未来」を学際的に探究してきました。あらためて、「ニューノーマル時代のビジネス実務」について、どのように考えていったらよいのでしょうか。

今回で 3 回目のオンライン開催となりますが、学会内外の研究者・実務家を惹きつけるような、生産性の高い大会の開催を目指たく存じます。基調講演やブレイクアウトルームを活用した「主体的・対話的で深い学び」の場となるようなシンポジウムを企画しております。大会 1 日目には、昨年度と同じく総会と研究発表(口頭発表)を行います。

詳細が決まり次第、第2号通信でお知らせいたします。日程の確保をどうぞよろしく願いいたします。

会員の皆様のご発表、ご参加をお待ち申し上げます。

2022 年 2 月 1 日

日本ビジネス実務学会第 41 回全国大会
中部ブロック大会実行委員会一同

1. 大会日程・開催形式

■ 開催日程:2022年6月11日(土)・12日(日)

■ 開催形式:オンライン(Zoom)

■ 大会スケジュール(予定)

1日目:	6月11日(土)	09:30~11:30 12:30~17:45	➤ 基調講演 2022年度総会 ➤ 研究発表
2日目:	6月12日(日)	09:30~12:30	➤ シンポジウム ブレイクアウトルーム機能を活用

2. 参加費

		早割価格(5/31まで)	一般価格
発表者		3,000円	4,000円
発表者以外	正会員	2,000円	3,000円
	学生会員	1,000円	2,000円
	ビジター(会員の紹介が必要です)	3,000円	4,000円
	非会員	4,000円	5,000円

※振り込みの締切は2022年5月31日(火)です。それ以降は一般価格となり、1,000円割り増しになります。

※要旨集は印刷しません。PDF版で発行します。

※参加申込み方法、振込方法については、第2号通信でご案内いたします。

3. 研究発表申込みについて

(1) 研究発表の内容と形式

発表内容は、日本ビジネス実務学会「ビジネス実務の研究目的と研究対象領域」(学会 web サイト参照)に記載された研究領域等に則したもので、理論的、実践的に意義深いものとします。研究者倫理を遵守の上、発表願います。なお、発表は口頭発表のみです。事前に発表要旨を提出し、当日発表を行います。発表時間は、「発表 20分プラス質疑応答 10分」の計 30分を制限時間とします。発表者は、Zoomの画面共有操作を行い、発表願います。

(2) 研究発表申込みの流れ

■研究発表申込み締切:2022年2月26日(土)必着 *先着順

研究発表(口頭発表)に申込み希望の会員の方は、以下の項目を「研究発表申込み」フォーム(google form)に入力し、お申込みください。

※研究発表(口頭発表)申込サイト

<https://forms.gle/ekMQiA2xQuJ93XZh8>



- ① 主発表者氏名(ふりがな)と所属
- ② 主発表者の会員種別
- ③ 共同発表者全員の氏名(ふりがな)と所属
- ④ 主発表者の連絡先(メールアドレス、電話番号)
- ⑤ 発表タイトル
- ⑥ 研究領域(学会ウェブサイト「ビジネス実務の研究対象領域」から選択)
- ⑦ 口頭発表概要(400字程度)

■研究発表のご注意とお願い

- 1) 口頭発表の枠は20件を検討しております。
申し込み多数の場合は、先着順としますので、ご了承ください。
- 2) 発表は会員のみに限ります。共同発表者も会員であることが条件です。
- 3) 申し込み後、発表タイトル等は原則として変更できません。
- 4) お一人で複数の主発表を申し込むことはできません。

■「学会奨励賞」について

「学会奨励賞」の実施については現在検討中です。実施が決まった際は、発表予定者の皆様に改めてエントリーのご連絡をいたします。

4. 大会プログラム・発表要旨原稿の提出について

- 発表要旨原稿締切:2022年4月2日(土)必着
- 日本ビジネス実務学会ウェブサイト「ビジネス実務論集執筆要領」を参照*の上、4頁以内で要旨原稿を作成し、大会事務局アドレス(jsabs41th@gmail.com)宛に電子メール添付で送信ください。
- 送信の際は、①メール件名は「要旨集原稿(所属・氏名)」、②ファイル形式はwordとPDFの2種類を添付送信ください。

※「ビジネス実務論集執筆要領」<http://jsabs.hs.plala.or.jp/publications/journal/guidelines/>の「論集執筆用フォーマット」に記載されている「英文タイトル」「英文氏名・所属」「要旨」は省略してください。

5. 今後の予定

研究発表の申込(先着順)	2022年2月26日(土)締切
研究発表要旨集原稿提出	2022年4月2日(土)締切
全国大会2号通信送信	2022年4月上旬
大会参加申込・参加費振込	2022年5月31日(火)締切

6. 大会 web サイトについて

「第40回全国大会ウェブサイト」が開設次第、学会 web サイトおよびメールにてご案内いたします。

7. 連絡先

大会に関するお問い合わせ・ご連絡は、大会事務局長(中川)宛にお願いいたします。

■ 大会実行委員長

愛知東邦大学 経営学部 地域ビジネス学科

手嶋 慎介(てじま しんすけ)

e-mail: tejima.shinsuke@aichi-toho.ac.jp

■ 大会事務局長 [大会に関する問合せ窓口]

中部学院大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科

中川 雅人(なかがわ まさと)

e-mail: jsabs41th@gmail.com (※お問い合わせは原則メールでお願いします。)

Tel 0575-24-9349(直通)